１．件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談
２．日時：令和元年１２月６日（金）　１４時１０分～１５時１０分
３．場所：原子力規制庁　１８階　会議室
（ＴＶ会議システムにより福島第一原子力発電所新事務本館会議室と中継）
４．出席者
原子力規制庁
原子力規制部　東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
竹内室長、岩永企画調査官、木原管理官補佐、星主任研究調査官
福島第一原子力規制事務所
松本原子力運転検査官
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー　担当者　９名

５．要旨
〇原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社に対して、東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に係る現地調査に関する事項として、３号機原子炉建屋内の状況及びアクセス性、１，２号機排気筒の解体片の保管状況、並びに２号機オペフロの線量調査に係る調査機材の状況等について、確認した。

〇東京電力ホールディングス株式会社から、現地の状況、調査資機材の状況等について、回答があった。

６．資料
なし

以上